

平成29年度朝日町立ふるさと美術館年間展示

4月22日(土)～6月11日(日)	7月15日(土)～8月31日(木)	9月23日(土)～11月5日(日)	1月20日(土)～2月12日(日)
企画展 没後20年 斎藤清 木版画展 —個性爛漫— (開館44日)	特別展 北野以悦・北野恒富・島成園 一族が描く 美しき日本画展 (開館41日)	郷土作家企画展 墨象アーティスト 七澤菜波 展 (開館38日)	U-18 ふるさと美術館に 年賀状を送ろう！展 (開館21日)

常設展  
(毎週火曜日・年末年始・各展覧会及び常設展時の展示替え日のみ完全閉館)

<p>平成29年4月22日(土)～6月11日(日)</p> <p>企画展 没後20年 斎藤清 木版画展—個性爛漫— 福島県柳津町で生まれ、ほぼ独学で習得した木版画の技術を習得した斎藤清。地元はもとより全国各地の風景や、彼が出会った人物や動物、植物をほのぼのとした雰囲気でありながらも、独自の視線から光と闇を同時に兼ね備えた様などこか鋭い視線が光る彼独特の感性に焦点を当てる。</p>	<p>平成29年9月23日(土)～11月5日(日)</p> <p>郷土作家企画展 (仮称) 墨象アーティスト 七澤菜波 展 朝日町出身で、東京で書家、墨象アーティスト、グラフィックデザイナーと多岐にわたって才能を開花させ、活躍する新進気鋭作家七澤菜波氏による展覧会。 書だけではなく、デザイン画や、フラワーアートを利用したインスタレーションなど、一つの枠にはまらない新しいスタイルの展覧会。</p>	<p>—常設展— (新規)</p> <p>4月～3月(通年) 常設展は、基本年間を通して開設。 第1展示室1/3で実施。 休館日：毎週火曜日 年末年始 常設展及び企画展等の展示替え日 開館時間：午前9時～午後5時 (入館は午後4時半まで) 入館料：大人100円 小中高生50円 (20名以上の団体が4割引) 企画展等で作品数が多い場合や大きい作品がある場合は、全館企画展になります。(常設展は休館) 第1回目は竹久夢二の版画展</p>
<p>平成29年7月15日(土)～8月31日(月)</p> <p>特別展 北野以悦・北野恒富・島成園 —一族が描く美しき日本画展— 戦時中、南保の個人宅や泊町常光寺に娘悦子と共に疎開していた日本画家北野以悦。父は石川県出身で、すでに著名であった日本画家北野恒富。そして、親戚であり、恒富の親戚でもあった三都三園の1人と讃えられた島成園の日本画3人展。(恒富没後70年記念)</p>	<p>平成30年1月20日(土)～2月12日(日)</p> <p>U-18 ふるさと美術館に年賀状を送ろう！展 今回で5回目となる展覧会。 パソコンや写真を使わない、手描き手作りの、干支をモチーフにした年賀状を園児から高校生まで約750人に依頼し、全作品を額装して展示する。 朝日中学校美術部、泊高校書道部・美術部の大型作品も必見。 こども参加型の展覧会。</p>	<p>常設展展示作品・作家 竹久夢二 井口文秀 谷口山郷 長崎莫人 長崎助之丞 大平山濤 中島通善 左 時枝 豊秋半二 岩田長峯 谷口仙太郎 日本表現派として (山郷・莫人・助之丞・巴人・清六・峰仙) 彫刻工芸 (柚月芳 平坂芳文 開発芳光 田中三太郎 殿村和司) など、その都度館蔵品の中から、10点～20点程度を順次紹介する。</p>